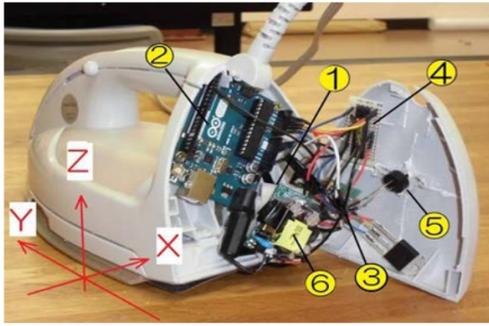
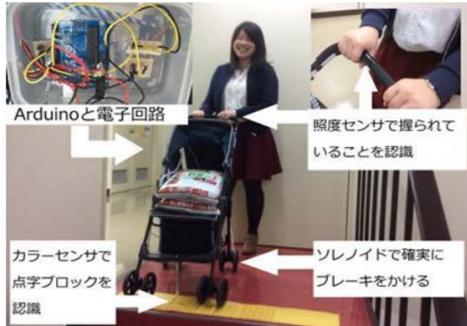


蓮田研究室 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究者および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第29回日本産業技術教育学会関東支部大会
演題名	問題解決型の授業を通じたものづくり教育の実践と成果
発表者	○ <u>田山智洋</u> （情報電子工学科4年）、安波 舞※（同左）、高木祐玖（株式会社ナカニシ）※、 <u>蓮田裕一</u>
内容	<p>帝京大学情報電子工学科では電気系のカリキュラムにおいて、組み込み技術者の育成に特化した問題解決型授業を展開している。授業では複数の学生が協働してArduinoなどのマイコンを用いた自由な作品製作とプレゼンを実施している。一部の作品はコンテストにも出品し、日本産業技術教育学会主催の技術教育創造の世界（大学生版）発明・工夫コンテストの発明工夫部門で2年連続学会長賞に入賞する成果をあげる事例もある。</p> <p>問題解決型の授業を通じたものづくり教育の実践と成果を報告した。</p>
関連画像	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>作品名：奥さんアイロンの電源切りますよ!! 大学生発明工夫コンテスト2015</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>作品名：そこから先には行かせません!! 大学生発明工夫コンテスト2016</p> </div> </div>